

# 1号機使用済燃料プール水浄化 (放射能除去) の完了について

2015年10月29日  
東京電力株式会社



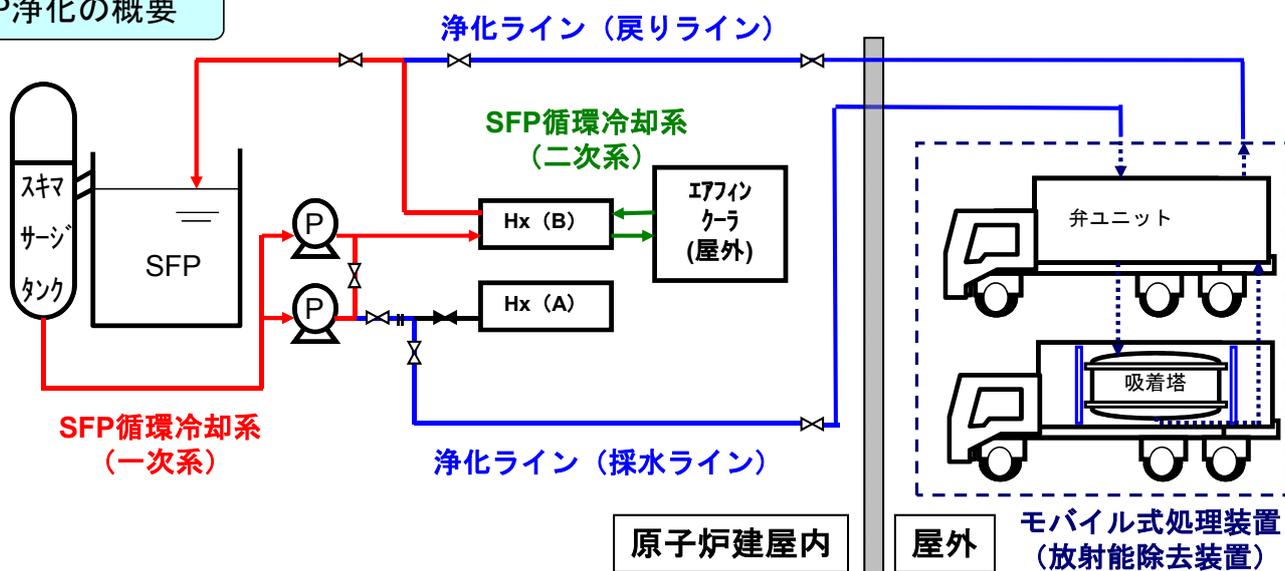
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

## 1. 作業概要

- 1号機使用済燃料プール（以下、「SFP」）は海水注入がなく、塩分濃度も十分低いことから塩分除去を行っていなかったが、**原子炉建屋カバーの撤去・瓦礫撤去の計画に伴い、塩分濃度が上昇する可能性がある。**
- 塩分除去時（フィルタ交換）の被ばく低減を目的として、**放射エネルギーを低減する。**
- SFP浄化は、循環冷却系配管の分岐部から採水したSFP水を、屋外に設置した処理装置（モバイル式処理装置）により浄化（放射能除去）し、再び循環冷却系配管に戻すことにより行う。

SFP浄化の概要



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

## 2. 実施結果

- 実施期間：2015年9月24日～2015年10月19日（完了）
- 放射能濃度（Cs）： $1.4 \times 10^4 \text{Bq/cc}$  →  $2.2 \times 10^2 \text{Bq/cc}$ （目標値： $3.0 \times 10^2 \text{Bq/cc}$ ）
- 原子炉建屋カバー撤去完了（2015年10月5日）後もSFP水の塩分濃度に有意な変化なし（10ppm程度）。

